



機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和 3 年 4 月 実績

April 2021



令和 3 年 6 月

June 2021

内閣府経済社会総合研究所

景気統計部

Department of Business Statistics
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office, Government of Japan

目 次

2021（令和3）年4月の機械受注動向	
（1）需要者別受注動向（季節調整値）	1
（2）民需の業種別受注動向（季節調整値）	1
（3）販売額、受注残高、手持月数（季節調整値）	1
〈参考1〉 需要者別の機械受注動向（原数値）	6
〈参考2〉 機種別の受注額、販売額、受注残高（原数値）	6
統 計 表	8

（ 調 査 の 概 要 ）

本調査は、機械等製造業者の受注した設備用機械類について、毎月の受注実績を調査したものであり、調査対象は主要機械等製造業者、調査時点は毎月末日である。

1987（昭和62）年4月実績より、調査対象社数を202社（うち機械製造業者178社）から308社（同280社）に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月調査より、日本標準産業分類の改定（2007（平成19）年11月）に準拠して、需要者（業種）分類を変更した。表章については、2016（平成28）年1月調査より、従来の移行期表章分類から変更後の調査票分類へと移行した（巻末の対照表を参照）。

（ 使 用 上 の 注 意 ）

- 1989（平成元）年4月調査の実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
- 本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。ただし、主要系列（受注総額、民需、民需（船舶・電力を除く）、製造業、非製造業、非製造業（船舶・電力を除く）、官公需、外需、代理店）については、RegARIMAを利用した季節調整を検討し、適用している（詳細は巻末を参照）。
- 統計表の増加率は比較される二つの計数の増（減）分を前期（前年同期）の計数で機械的に除したものである。
- 「携帯電話」については2005（平成17）年度より調査を行ってきたため、2004（平成16）年度以前については、「携帯電話」を除いた系列を計算することはできない。このため、2011年4月調査以降、本調査は2005年度開始となる。
- 業種分類及び機種分類の定義は、本調査HPを参照。
https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/menu_juchu.html
- 2017（平成29）年6月調査より、機種分類の表章を一部変更した（「電子計算機」と「半導体製造装置」を統合し、「電子計算機等」とした）。

2021（令和3）年4月の機械受注動向

(1) 需要者別受注動向（季節調整値） [第1表及び第1・2図参照]

最近の機械受注の動向を前月比で見ると、受注総額は、3月30.0%減の後、4月は18.2%増となった。

需要者別にみると、民需は、3月2.7%増の後、4月は3.7%増となった。このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、3月3.7%増の後、4月は0.6%増となった。内訳をみると製造業が10.9%増、非製造業（船舶・電力を除く）が11.0%減であった。

一方、官公需は、3月2.7%増の後、4月は国家公務、「その他官公需」等で増加したものの、地方公務、防衛省で減少したことから、2.7%減となった。

また、外需は、3月53.9%減の後、4月は航空機、原動機等で減少したものの、産業機械、電子・通信機械等で増加したことから、46.2%増となった。

なお、最終需要者が不明である代理店経由の受注は、3月3.2%増の後、4月は電子・通信機械、重電機等で減少したものの、道路車両、産業機械等で増加したことから、8.4%増となった。

(2) 民需の業種別受注動向（季節調整値） [第2表参照]

製造業からの受注を前月比で見ると、合計では、3月0.1%減の後、4月は10.9%増となった。

4月の受注を業種別にみると、前月比で増加したのは17業種中、石油製品・石炭製品（105.7%増）、造船業（105.7%増）等の10業種で、繊維工業（41.6%減）、情報通信機械（23.8%減）等の7業種は減少となった。

一方、非製造業からの受注を前月比で見ると、合計では、3月7.5%増の後、4月は1.1%減となった。

4月の受注を業種別にみると、前月比で増加したのは12業種中、電力業（29.6%増）、鉱業・採石業・砂利採取業（27.2%増）等の7業種で、運輸業・郵便業（37.1%減）、情報サービス業（19.9%減）等の5業種は減少となった。

(3) 販売額、受注残高、手持月数（季節調整値） [第3図参照]

4月の販売額は2兆6,073億円（前月比14.6%増）で、前3か月平均販売額は2兆3,528億円（同8.2%増）となり、受注残高は28兆6,941億円（同0.1%増）となった。この結果、手持月数は12.2か月となり、前月差で1.0か月減少した。

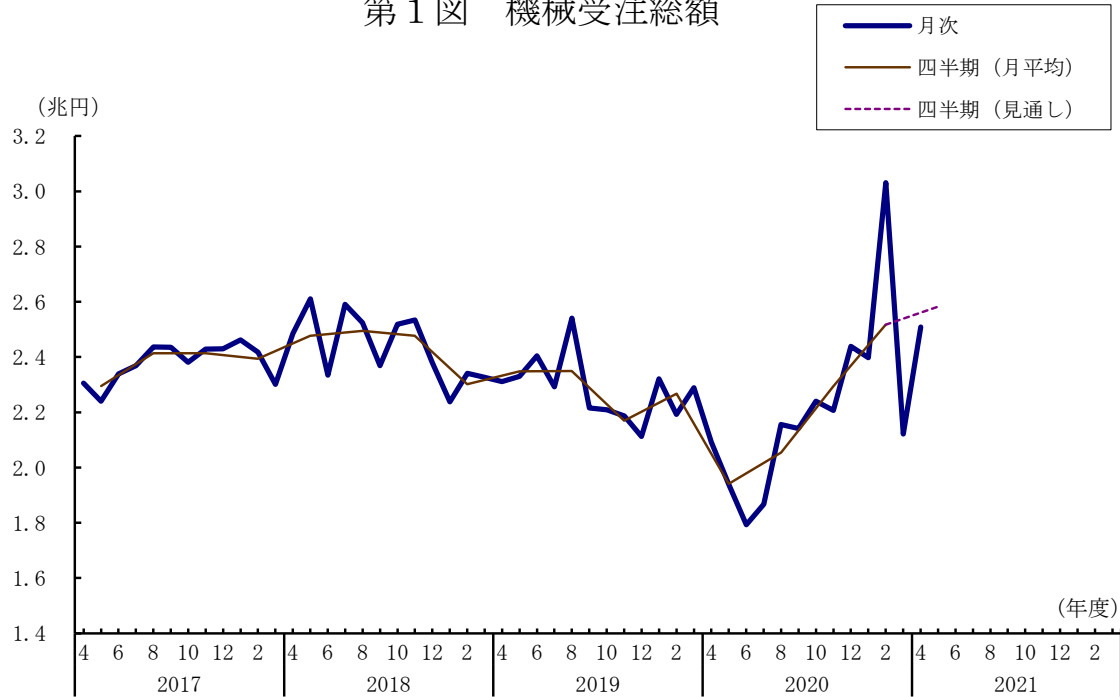
第1表 主要需要者別機械受注額

(単位：億円，%)

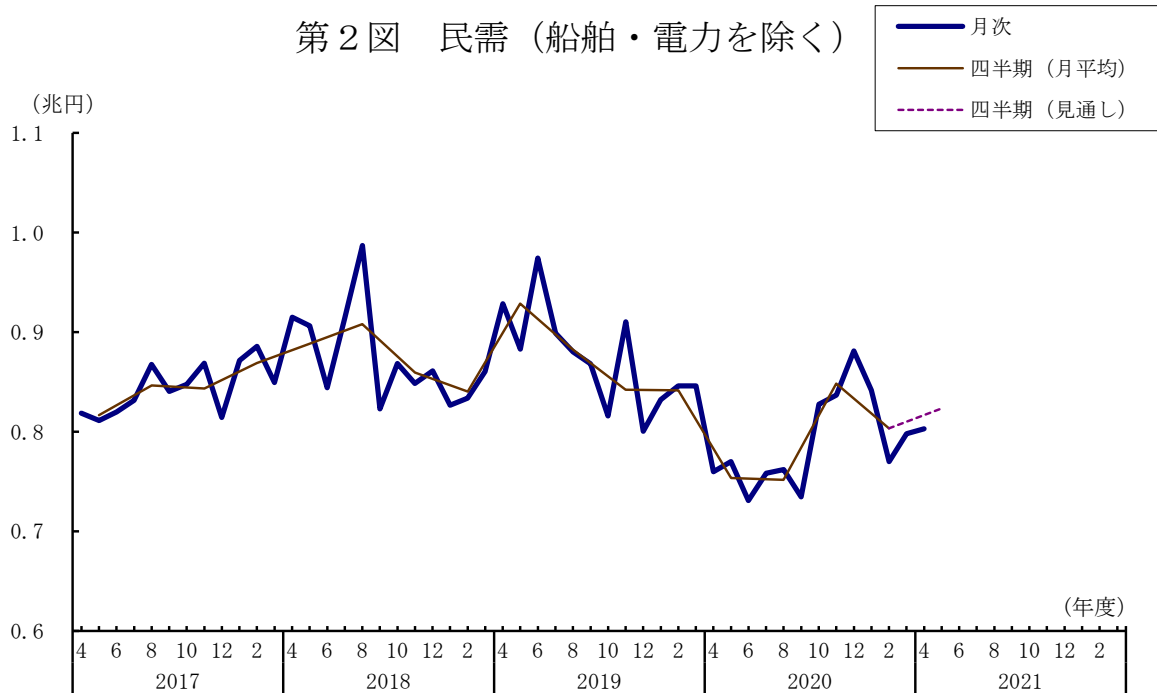
期・月 需要者	2020年 (令和2年)			2021年 (令和3年)	2021年 (令和3年)			
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	1月	2月	3月	4月
受注総額	58,223 (-14.4) [-17.7]	61,641 (5.9) [-11.6]	68,851 (11.7) [6.4]	75,501 (9.7) [7.9]	23,974 (-1.7) [-0.8]	30,312 (26.4) [40.7]	21,215 (-30.0) [-4.6]	25,080 (18.2) [19.5]
民需	27,217 (-9.3) [-15.5]	27,748 (2.0) [-14.9]	29,446 (6.1) [-4.5]	27,258 (-7.4) [-8.4]	9,791 (-4.9) [-4.9]	8,615 (-12.0) [-11.7]	8,852 (2.7) [-8.3]	9,183 (3.7) [-5.8]
〃 (船舶・電力を除く)	22,606 (-10.4) [-19.1]	22,546 (-0.3) [-14.1]	25,451 (12.9) [1.2]	24,095 (-5.3) [-2.5]	8,417 (-4.5) [1.5]	7,698 (-8.5) [-7.1]	7,981 (3.7) [-2.0]	8,029 (0.6) [6.5]
製造業	9,315 (-12.9) [-19.9]	9,605 (3.1) [-15.0]	10,703 (11.4) [0.8]	10,472 (-2.2) [0.8]	3,624 (-4.2) [1.1]	3,426 (-5.5) [-2.8]	3,422 (-0.1) [2.9]	3,796 (10.9) [14.2]
非製造業 (船舶・電力を除く)	13,257 (-8.5) [-18.4]	12,963 (-2.2) [-13.4]	14,972 (15.5) [1.4]	13,601 (-9.2) [-4.8]	4,744 (-8.9) [1.7]	4,227 (-10.9) [-10.1]	4,630 (9.5) [-4.9]	4,119 (-11.0) [0.1]
官公需	9,130 (1.7) [8.9]	8,156 (-10.7) [6.6]	8,306 (1.8) [14.6]	7,410 (-10.8) [-10.5]	2,198 (-27.9) [-40.1]	2,571 (17.0) [3.5]	2,641 (2.7) [-4.0]	2,571 (-2.7) [-4.2]
外需	18,913 (-26.0) [-28.4]	23,304 (23.2) [-12.3]	27,889 (19.7) [19.6]	36,637 (31.4) [35.7]	10,251 (6.4) [15.5]	18,061 (76.2) [115.9]	8,325 (-53.9) [-0.1]	12,175 (46.2) [67.8]
代理店	3,025 (-13.0) [-19.6]	3,084 (2.0) [-15.4]	3,186 (3.3) [-7.1]	3,261 (2.4) [-6.3]	1,133 (4.7) [-8.7]	1,048 (-7.5) [-8.3]	1,081 (3.2) [-2.4]	1,172 (8.4) [13.3]

- (備考) 1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

第1図 機械受注総額



第2図 民需（船舶・電力を除く）



(備考)

1. 四半期（月平均）は季節調整済みの月平均値を期央月の位置に表示(例えば7～9月の月平均値は8月の位置に表示)。
2. 「2021年4～6月（見通し）」の計数は、「見通し調査（2021年3月末時点）」の季節調整値を3で割った数値。

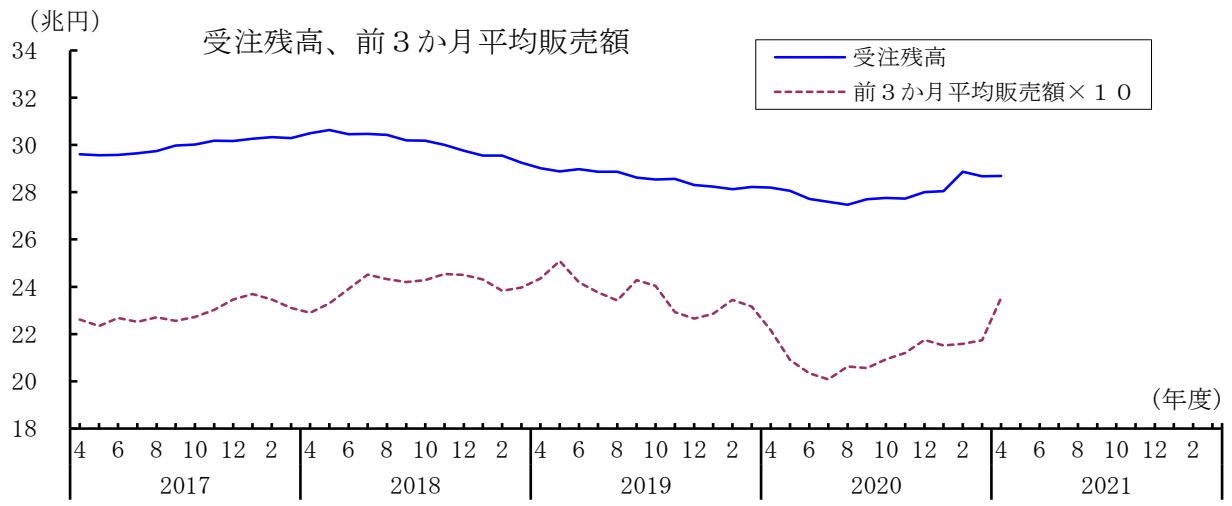
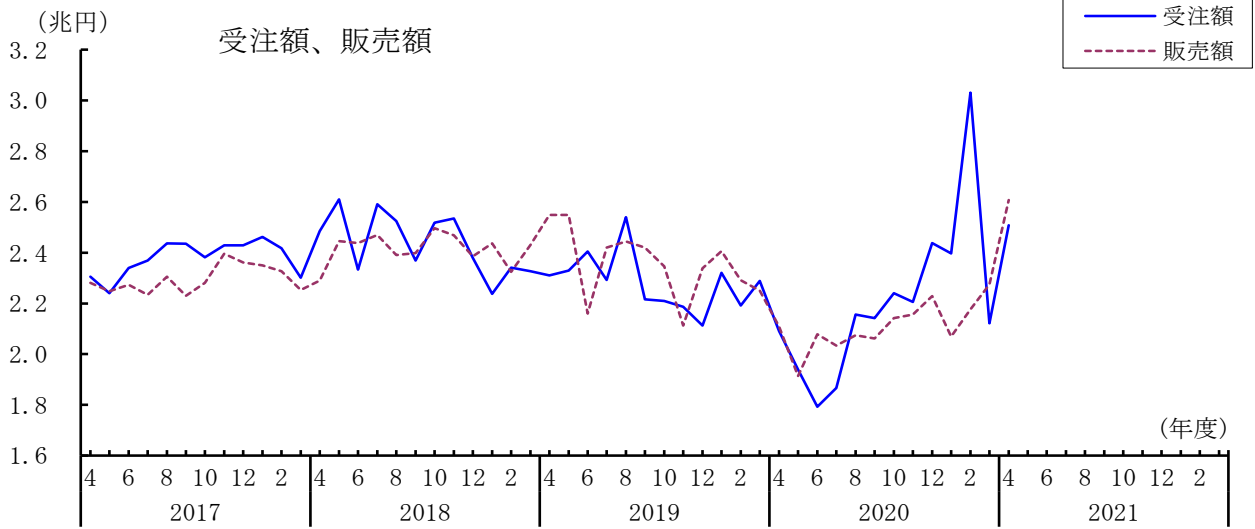
第2表 民需の業種別機械受注の伸び

(単位：%)

需要者	期・月	2020年			2021年	2021年			
		(令和2年) 4～6月	7～9月	10～12月	(令和3年) 1～3月	(令和3年) 1月	2月	3月	4月
I 製造業計		-12.9	3.1	11.4	-2.2	-4.2	-5.5	-0.1	10.9
1 食品製造業		-9.0	-1.2	-5.9	13.2	13.2	-47.0	70.1	-19.4
2 繊維工業		-13.6	31.9	29.2	-13.1	-2.4	-51.3	54.7	-41.6
3 パルプ・紙・紙加工品		-8.1	-19.0	-7.2	-8.2	3.2	-34.9	12.0	2.4
4 化学工業		5.5	-1.5	36.2	-26.9	-23.4	8.0	31.0	-10.7
5 石油製品・石炭製品		-17.9	53.1	-14.5	-24.6	2.5	54.0	-16.0	105.7
6 窯業・土石製品		-27.6	31.6	3.8	-7.9	-0.9	6.9	15.4	9.8
7 鉄鋼業		-1.1	-12.8	-4.7	20.0	49.6	-1.8	-10.8	5.0
8 非鉄金属		-16.2	-16.6	54.4	74.1	188.3	-39.7	-52.9	71.0
9 金属製品		-27.2	26.5	10.7	-2.9	6.2	-1.6	9.6	-11.9
10 はん用・生産用機械		-25.0	19.5	19.8	6.4	0.1	1.1	-2.5	5.3
11 業務用機械		-1.4	1.6	-5.2	17.8	26.1	-11.4	-5.4	4.9
12 電気機械		-16.6	-4.2	6.7	3.8	-14.5	-0.8	16.6	-6.3
13 情報通信機械		10.7	-16.3	11.2	16.5	23.2	-23.6	57.0	-23.8
14 自動車・同付属品		-24.6	6.7	7.0	15.4	15.7	-8.1	9.6	2.8
15 造船業		12.1	6.0	-2.8	3.1	18.5	-37.1	-61.1	105.7
16 「その他輸送用機械」		-35.0	-6.4	15.0	-6.2	-29.7	27.0	-22.4	3.9
17 「その他製造業」		-12.0	6.1	17.0	-3.6	-10.7	-12.0	28.5	-6.6
II 非製造業計		-6.0	-0.2	3.8	-10.8	-8.6	-13.9	7.5	-1.1
18 農林漁業		6.7	-0.0	16.8	5.1	19.3	-20.6	-4.9	4.1
19 鉱業・採石業・砂利採取業		11.8	-7.1	15.8	-23.6	-28.7	-18.6	25.1	27.2
20 建設業		-2.1	1.7	12.8	-2.1	-8.5	-10.5	17.4	9.1
21 電力業		24.4	-15.0	-17.5	-21.7	-38.7	-24.1	57.7	29.6
22 運輸業・郵便業		-25.8	14.9	-7.7	-10.4	-17.8	-5.9	65.4	-37.1
23 通信業		-8.9	7.7	21.3	-19.9	-15.7	-4.5	-5.9	-14.2
24 卸売業・小売業		-13.0	-6.8	30.3	-13.4	11.5	9.1	-21.2	15.1
25 金融業・保険業		9.6	-11.6	23.5	-8.6	-15.8	6.8	-32.5	17.6
26 不動産業		-16.2	24.1	37.2	-35.8	-36.4	-18.0	5.6	4.0
27 情報サービス業		-4.2	-1.3	13.2	-2.6	-20.2	-0.6	38.0	-19.9
28 リース業		-0.1	-23.4	7.9	-29.9	-28.4	-5.9	22.5	-1.9
29 「その他非製造業」		-7.6	6.2	7.6	-10.2	-3.0	-27.2	11.9	-12.4

(備考) 季節調整系列の対前期(月)増減率。

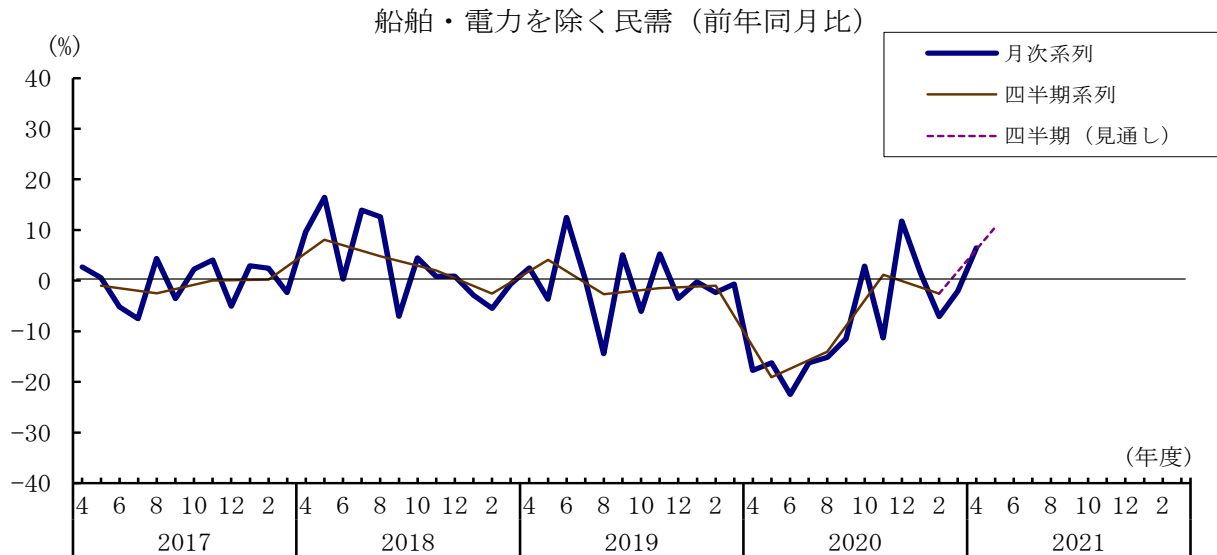
第3図 受注額、販売額、受注残高、手持月数
(総額、季節調整値)



<参考1> 需要者別の機械受注動向（原数値）

4月の受注総額は、2兆3,353億円で前年同月比19.5%増となった。

第4図 機械受注額の動向



（備考）「2021年4～6月（見通し）」の計数は、「見通し調査（2021年3月末時点）」による。

需要者別にみると、民需は8,792億円で前年同月比5.8%減（船舶・電力を除くと同6.5%増）、官公需は2,688億円で同4.2%減、外需は1兆734億円で同67.8%増、また、代理店は1,138億円で同13.3%増となった。

民需のうち、製造業からの受注は、前年同月比14.2%増となった。これを業種別にみると、前年同月比で増加したのは17業種中、非鉄金属（132.1%増）、石油製品・石炭製品（71.7%増）等の10業種で、パルプ・紙・紙加工品（28.8%減）、鉄鋼業（18.5%減）等の7業種は減少となった。

一方、非製造業からの受注は、前年同月比16.6%減となった。これを業種別にみると、前年同月比で増加したのは12業種中、建設業（30.6%増）、鉱業・採石業・砂利採取業（27.3%増）等の6業種で、電力業（51.4%減）、リース業（38.0%減）等の6業種は減少となった。

<参考2> 機種別の受注額、販売額、受注残高（原数値）

1. 機種別

(1) 受注額

4月の受注額を機種別に前年同月比で見ると、船舶（257.6%増）、工作機械（109.8%増）等で増加となった。反面、原動機（33.7%減）、航空機（33.6%減）等で減少となった。この結果、合計では前年同月比19.5%増となった。

また、民需からの受注額を機種別に前年同月比で見ると、工作機械（71.4%

増)、産業機械(24.0%増)等で増加となった。反面、原動機(46.2%減)、鉄道車両(33.1%減)等で減少となった。この結果、合計では前年同月比5.8%減となった。

第3表 民需の機種別機械受注の伸び

(単位：%)

	2020年 (令和2年) 4～6月	7～9月	10～12月	2021年 (令和3年) 1～3月	2021年 (令和3年) 1月	2月	3月	4月
民需総額	-15.5	-14.9	-4.5	-8.4	-4.9	-11.7	-8.3	-5.8
原動機	32.0	-27.7	-23.9	-18.9	41.9	-38.0	-24.3	-46.2
重電機	-44.1	-6.1	-15.5	-30.5	-43.8	-5.8	-32.0	15.1
電子・通信機械	-7.7	-11.8	5.0	-1.3	-4.4	-8.3	4.3	-5.4
産業機械	-17.4	-10.6	15.9	4.1	13.5	-1.6	2.9	24.0
工作機械	-48.8	-38.0	-19.5	-7.3	-14.9	-21.8	17.0	71.4
鉄道車両	-50.7	-19.5	-61.0	-29.7	-41.5	-54.0	-21.1	-33.1
道路車両	-30.1	-27.9	7.0	-10.4	-15.2	-22.2	-1.2	-27.5
航空機	-31.1	-27.4	37.7	-30.3	-55.8	33.8	-32.5	-16.4
船舶	39.0	-11.1	-56.5	-42.0	-93.0	29.0	-50.5	17.5

(2) 販売額

4月の販売額を機種別に前年同月比で見ると、原動機(144.5%増)、航空機(44.1%増)等で増加となった。反面、船舶(41.0%減)、鉄道車両(4.0%減)で減少となった。この結果、合計では前年同月比23.6%増となった。

(3) 受注残高

4月の受注残高を機種別に前年同月比で見ると、道路車両(34.3%増)、産業機械(17.9%増)等で増加となった。反面、航空機(13.7%減)、原動機(9.2%減)等で減少となった。この結果、合計では前年同月比1.8%増となった。

2. 鉄構物、軸受、電線・ケーブル

(1) 鉄構物

4月の受注額は、192億円で前年同月比18.2%増、販売額は、198億円で同8.5%増、受注残高は、4,934億円で同14.5%増となった。

(2) 軸受

4月の受注額は、691億円で前年同月比74.0%増、販売額は、626億円で同38.6%増、受注残高は、958億円で同8.9%増となった。

(3) 電線・ケーブル

4月の受注額は、1,110億円で前年同月比39.7%増、販売額は、1,002億円で同20.9%増、受注残高は、1,736億円で同37.2%増となった。

機 械 受 注 実 績 調 査 統 計 表
目 次

[グ ラ フ]

第 1 図	主要需要者別受注額 -----	9
第 2 図	主要業種別受注額 -----	12
第 3 図	主要機種別受注額 -----	17

[計 数 表]

	需要者別受注額（季節調整系列） -----	18
	機種別受注残高手持月数（ 〃 ） -----	23
	需要者別受注額（原系列） -----	24
	機種別受注額（ 〃 ） -----	29
	機種別販売額（ 〃 ） -----	33
	機種別受注残高（ 〃 ） -----	37
	機械受注統計調査結果表（2021年4月実績） -----	41

(別紙)

	需要者（業種）分類の表章変更 -----	45
--	----------------------	----

(巻末)

	季節調整の検討結果 -----	46
--	-----------------	----